

株式会社シンコーメタリコン (滋賀県)

溶射一本で勝負する縁の下の力持ち

1933年の創業以来、溶射一筋で事業を拡大。アーク溶射、プラズマ溶射、フレーム溶射、防食溶射等、多彩な溶射技術を強みに、自動車、医療、半導体など、幅広い分野に対応する容射のパイオニア。あらゆる基材を高機能にするものづくりを支える縁の下の力持ち。「滋賀でいちばん大切にしたい会社」として、働く者の未来も支える。



インタビュー
代表取締役社長 立石 豊氏
取締役技術部長 吉田 満氏
技術部課長 大塚 正氏
※左から吉田氏、立石氏、大塚氏

INTERVIEW

溶射技術は「夢を叶える魔法の技術」

代表の立石氏は、様々な課題を解決する溶射技術を「夢を叶える魔法の技術」と言い切る。医療業界では機器の動作を正常に保つために放熱性向上の目的で使われ、自動車業界ではエンジン部品の耐熱性能を上げて耐久力を高める目的で使用されている。ほかにも航空機、ロケット、製鉄、食品など業界を選ばず採用されている。ひとつの溶射技術がひとつの業界だけでなく、まったく異なる業界でも応用可能な場合も多く、可能性を秘めている。同社はこれまで研究開発補助金のサポイン事業に6度採択されるなど、次から次へと新技術の開発に果敢に挑戦し、市場を大きく拓いている。

Q 関西ものづくり新撰に応募しようと思ったきっかけは

開発した新技術をいろんな業種へPRしたい

サポイン事業でサポートをしていただいていた滋賀県産業支援プラザさんから「関西ものづくり新撰」というのがあるよ、と勧めていただいたことがきっかけで応募しました。ひとつの溶射技術が秘める可能性は無限大ですから、開発した新技術を是非とも様々な業種にPRしたく、なんとか選定いただきたかったのを覚えています。選定された際の喜びはひとしおでしたし、選定式で選定証を授与いただいたときの記憶はいまでも鮮

明に残っています。申請に関しては、自社の技術を改めて見つめなおすいい機会になっていると思います。申請した技術・内容が認められ、実を結んだ時には、申請に携わった社員の自信に繋がるのはもちろんのこと、全社的なモチベーション向上にも繋がっていると実感しています。当社のモットーは、「人を大切にする経営」ですから、社員が誇りをもって働けることがまず一番大切だと考えています。

技術開発と事業成長の関係をもう少し詳しく教えてください

「お客様のため」が「自社の成長」に繋がる

まず、この溶射ですが、金属やセラミック、サーマットと呼ばれる材料を、熱を使って溶融して、金属などの基材に噴き付け機能性皮膜を形成する表面改質技術です。溶射方法もプラズマ溶射、高速フレーム溶射、アーク溶射等いくつかあります。それらの溶射材料や熱源、溶射施工方法の組み合わせを試行錯誤し、お客様の求める性能を実現させます。新技術開発のスタートは、営業が持ち帰ってくる取引先の課題や要望が起点となっています。大

容量プラズマ溶射装置による高機能溶射皮膜もその一つで、ガスタービン用に5年かけてようやく開発したものでした。顧客の求める性能はクリアしていたものの、残念ながら納入にいたらず途方に暮れておりましたが、半導体の市場にアプローチしたところ、採用いただくことができました。もともとガスタービン用に開発したものではありませんでしたが、半導体市場でも同じような機能を持つ溶射技術のニーズがあったのです。半導体分野への参入は、この時が初めてでしたが、現在では当社の取引先の主要分野のひとつとなっています。顧客のニーズに真摯に応え、高性能の溶射被膜を開発することが、結果として新市場の開拓に繋がっていると実感しています。

Q 今後の展望をお聞かせください

これからの50年を考えたプロジェクトを始動

当社は、創業から溶射一本でやってきました。「新規性の高い高機能な溶射被膜」の開発、これが当社のコア技術です。溶射はいろんな分野で活用できることから、可能性は無限大で、今後もまだまだ市場は広がっていくと見込んでいます。現在、「未来にツナグ NEXT50 プロジェクト」を進行中で、2023年5月には新工場を竣工しました。「魅せる工場」をコンセプトに、働きやすさとデザイン

性を両立させたほか、「見せる工場」と題して、オープンファクトリーの取り組みも行っています。さらに、今後建設予定の新社屋にはシアター感覚の多目的ホールを併設し、社員のプレゼンの場としてはもちろん、地元市民に開放して、様々なイベントを開催する予定です。社員が快適に働け、成長できるだけでなく、地域からも愛され、地域のシンボルとなる会社を目指しています。

PRODUCT 先端産業

大容量プラズマ溶射装置による高機能溶射皮膜



各種産業機械や液晶・半導体装置等の製品への耐熱性・断熱性の向上や反応防止等の機能付与にはプラズマ溶射が多く適用されます。大容量化により生産効率を有利にし、かつ、溶射皮膜の成膜速度が一般的なプラズマ溶射装置のおよそ30倍を実現しました。また溶射加工の高速化・生産性の向上だけでなく、溶射皮膜の気孔状態の制御が容易となり、基材へ高性能な機能を付与します。

支援機関からの推薦コメント

本製品は、高品質な機能性溶射皮膜の高速成膜を可能にし、業界に大きなインパクトを与えるものです。一般装置の30倍という速度は、新しい溶射ニーズを開拓し、社会貢献できると確信しています。

支援機関情報

公益財団法人滋賀県産業支援プラザ
滋賀県大津市打出浜2-1
コラボしが21 2階
tel : 077-511-1414
<https://www.shigaplaza.or.jp/>

会社情報



株式会社シンコーメタリコン
代表取締役社長：立石 豊

滋賀県湖南市吉永405番地
tel : 0748-72-3311 fax : 0748-72-3355
<https://www.shinco-metalicon.co.jp/>

企業 HP

